

9月1日『総合防災訓練』を実施しました ～防災能力の向上を目指して～

北上川下流河川事務所では9月1日に、災発生時における被災状況の迅速かつ的確な伝達及び情報共有などの初動対応訓練として、広域的な災害対応にあたる実務職員の防災能力の向上を図ることを目的に「総合防災訓練」を実施致しました。

今回の訓練については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から公開とはせず、訓練実施後の事後発表とさせて頂いております。

1. 訓練日時 令和3年 9月 1日(水) 9:40～12:00(実施済み)
2. 訓練箇所 北上川下流河川事務所 3階 災害対策室(大会議室)
3. 実施方法
9月1日(水)9:40、北上川下流河川事務所管内で最大震度6弱の地震が発生、津波警報が発令されたことを想定して、北上川下流河川事務所は災害対策支部を設置し、各班が各種訓練を実施した。
4. 主な訓練項目
[机上]
 - ・被害状況などの情報伝達訓練
 - ・「リエゾン」を自治体へ派遣する訓練
 - ・浸水した区域内への「排水ポンプ車」を配置する訓練
 - ・堤防被災箇所の応急復旧訓練[実地]
 - ・i-RAS 設置、通信訓練(新型短距離無線通信訓練)
 - ・津波想定区域における「水門の遠隔操作」訓練別添の訓練模様の写真を参照のこと。
5. その他
訓練結果の電話取材、訓練模様の写真提供は可能ですので、ご希望の場合は下記の問い合わせまでご連絡下さい。

記者発表先 : 石巻記者クラブ、古川記者クラブ
問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
〒986-0861 石巻市蛇田字新下沼80 TEL 0225-95-0194(代表)

技術副所長	たかだ 高田	ひろほ 浩穂	(内線205)
防災情報課 建設専門官	すずき 鈴木	ゆうじ 雄次	(内線505)

別添



訓練の様子(災害対策室)



派遣訓練の実施



i-RASを設置しての通信訓練(石井閘門)